

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
TEL:03-5253-8111 内線42353  
アドレス:http://www.mlit.go.jp

## リコール届出一覧表

リコール届出日:平成19年 4月17日

リコール届出番号	1864	リコール開始日	平成19年4月17日
届出者の氏名又は名称	株式会社 クボタ 代表取締役 社長 幡掛大輔	問い合わせ先: 機械事業本部 品質保証部 TEL:072-241-1125	
不具合の部位(部品名)	制動装置(ブレーキパイプ)		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ブレーキパイプのメッキ処理が不適切なため、パイプ表面に錆が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該パイプに穴があき、最悪の場合、ブレーキオイルが洩れて、制動力が低下するおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、ブレーキパイプを適切なメッキを施したパイプに交換する。		
不具合件数	国内: 1件(錆の発生)	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	・使用者:使用者を把握しているため、直接訪問して通知する。 ・自動車分解整備事業者:全使用者を把握しているため周知の措置は取らない。 ・改善実施済車には、製造者銘板近傍にNo.1864のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
クボタ	SA-R420D	-	R420D-10001~R420D-10927 平成15年7月5日~平成18年10月31日	927台	
	SA-R520D	-	R520D-10001~R520D-10464 平成15年7月5日~平成18年10月31日	464台	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成15年7月5日~平成18年10月31日	(計1,391台)	

### 【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。